

札幌南青洲病院の理念

生命を安心して
預けられる病院

健康と生活を
守る病院

ホスピスのことを
大切にする病院

「ホスピスのところは弱さに仕えるところである」

5つの基本方針

- ①患者様の安全と安心を第一とし、患者様中心の医療サービスを提供することに努めます。
- ②患者様との良好なコミュニケーションを築き、信頼関係を結ぶように努力します。
- ③専門性を高め、最善のチーム医療を目指します。
- ④患者様、御家族の全人的苦痛を緩和することに努めます。
- ⑤他機関と協力し、地域住民の幸せのために力を尽くします。

地域の安心を担う
開かれた医療体制を



第17回ふれあい病院祭ロビーイベント

とき 平成28年8月20日(土)

午後1時30分から

ところ 札幌南青洲病院1階ロビー

『いろいろな笛のミニコンサート』



ジャグリング&バルーン パフォーマンス

◆◆◆◆ プログラム ◆◆◆◆

1 開会

2 ロビーイベント

第1部 『いろいろな笛のミニコンサート』

パロック・リコーダーほか 新林 俊哉 さん

ピアノ 清水 聡子 さん

第2部 ジャグリング&バルーン パフォーマンス

はなえだ さん

3 閉会



札幌医療生活協同組合
札幌南青洲病院

〒004-0801
札幌市清田区里塚1条2丁目20-1
電話 011-883-0602 FAX 011-883-0642

出演者のご紹介



◆ 新林 俊哉 さん

ルネサンスフルート、ルネッサンスリコーダー、ケーナ、バロック・フルート、バロック・リコーダー

北海道大学電子工学科卒業。バロックフルートを中村忠氏、高橋理恵子氏に師事、リコーダーと室内楽を江崎浩司に師事。都留音楽祭、札幌古楽祭にて有田正広、バルトルド・クイケンレッスンを受ける。モンテクレールアンサンブル札幌、アンサンブル・リベラ・バロックを主宰。アンサンブルアルモニコ、札幌リコーダー協会、リコーダーを楽しむ会各会員。古楽器によるバロック室内楽を中心にカウンターター、コンチェルトなど多数の演奏活動を行っている。また、ルネッサンスフルートからモダンフルート、ケーナなど多種の笛をこなし「いろんな笛」コンサートを開催している。



◆ 清水 聡子 さん

ピアノ

札幌大谷短期大学音楽科ピアノコース卒業。教育後援会賞受賞。専攻科、研究科修了。定期演奏会、卒業演奏会、修了演奏会出演。ハンガリー国立リスト音楽院ピアノ科修了。2004年アジア国際音楽コンクールピアノ部門第一位。札幌市民芸術祭新人音楽会、三岸好太郎美術館ミニリサイタル、札幌市市民ロビーコンサート等出演。Kitara&札幌セレクションにて札幌交響楽団と共演。坂上聖子、浅井智子、伊藤巖、アティーラ・ネーメティ、パラージュ・ソコライの各氏に師事。(株)ヤマハミュージッククリティイック札幌店ピアノ科講師。

◆ はなえだ さん

(はなえださんの自己紹介です。どうぞ!)

静岡出身、北海道に憧れ札幌に移住してきた、パフォーマーの「はなえだ」です。

女性では珍しいとされる、いろんな道具をあやつる「ジャグリング」の技や、ときには観客のみなさんを巻き込んでしまうかもしれない?!

元気でほのほとしたショーをお楽しみください。



ミニコンサート・プログラム

葉加瀬太郎 「アナザースカイ」
(ルネッサンス・アルトリコーダー)

グノー アヴェ・マリア
(バロック・フルート)

グリーンスリーブス
(バロック・アルトリコーダー)

「コンドルは飛んで行く」
(ケーナ G 管)

花は咲く
(バロック・アルトリコーダー)

モンティ 「チャールダーシュ」
(バロック・ソプラノリコーダー)

小鳥愛好家の楽しみ
(5種類のソプラニーノリコーダー)

葉加瀬太郎 「情熱大陸」
(ルネッサンス・ソプラノリコーダー)